

保護者の皆様へ

海陽中学校長 大田 美英

## 平成29年度 学校評価結果について（お知らせ）

早春の候、保護者の皆様にはますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。

さて、本校の教育を向上させていくための「学校評価」アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。その結果が集計できましたので、お知らせいたします。なお、昨年度までの質問項目は保護者・生徒ともに14項目でしたが、今年度からはより具体的な質問項目とし、今年度の取組を振り返ることとしました。また、教職員の自己評価についても、昨年度までの31項目を59項目とし、私たち自身の取組もより詳しく評価・反省しています。

今回の「お知らせ」では、保護者・生徒の集計結果を全て掲載してありますので、お子様と共にご覧になっていただき、今後の生活に役立てていただければ幸いです。私ども教職員は、今回の結果を真摯に受け止め、来年度以降の学校教育に生かしていく所存です。

今後とも、本校の教育に対しまして、ご協力・ご支援のほどよろしくお願いいたします。

（今回の保護者集計結果、生徒集計結果は本校のホームページ上に、3月9日以降の掲載予定です。

また、教職員の集計結果もあわせて掲載する予定です。）

### 集計結果の考察と次年度への課題について

- (1) 保護者用と生徒用のアンケートには、共通項目が約4割ありましたが、そのほとんどの項目で、集計結果の間に大きな差異がありませんでした。これは、保護者の皆様方がお子様のことをしっかり見ている結果だと考えています。
- (2) 多くの生徒は、学校生活での規律を大切にしながら、授業に真面目に取り組み、行事や部活動を通して、心や体を鍛えようとする姿勢が見られます。その一方で、家庭学習が十分でなかったり、授業に満足できていなかったりする状況も見られます。しかし、このことは私たちの授業内容とも関係が深く、今後、教職員がしっかりと研修をし、子どもたちに「生きる力」を身につけさせなければならないと考えています。
- (3) 地域とのつながりの項目は、大きな課題を感じています。総合的な学習の時間において、地域の皆様や関係機関の方々との連携を大切にしてきましたが、海陽町のことにもっと積極的に関わっていかうとする子どもたちを育成することが必要であると感じています。そして、子どもたちが自らの力で夢や希望を持ち、失敗を恐れずにいろいろなことに挑戦できるように、今まで以上にキャリア教育を推進していきます。
- (4) 学校は子どもたちにとって安全・安心な場所ではなくてはなりません。しかし、学校生活では様々なトラブルが発生します。来年度は、専門機関とも十分な連携をとりながら生徒指導にあたりるとともに、子どもたちが気軽に相談できる環境づくりが必要であると感じました。
- (5) 学校の教育目標がわかりやすいとは言えないとの結果を踏まえ、来年度は機会あるごとに目標を明示し、子どもたちの「生きる力」を育成していくことが学校の使命であると捉えています。

- 今回のアンケートで回答しにくかった項目については、その質問内容の検討を行い、次年度には改訂したのを使います。